

2021年4月30日

各位

株式会社ボナック

ボナック核酸を用いた COVID-19 治療薬の開発に向けて、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）と医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）にかかる委託研究開発契約について

株式会社ボナック（本社：福岡県久留米市、代表取締役社長：林 宏剛、以下「ボナック」）は、弊社ボナック核酸を用いた COVID-19 治療薬の開発（課題名：核酸を用いた新型コロナウイルス感染症治療薬の開発）について、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の実施する「医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）第5回公募」に採択されました。これを受けまして、今後 AMED と委託研究開発契約を締結し、研究開発を本格的に開始することとなりましたので、お知らせいたします。

本事業では、これまで福岡県及び久留米市の協力のもと、福岡県保健環境研究所との共同研究で開発を進めて来た SARS-CoV-2 の増殖抑制作用を示すリード化合物をもとに、非臨床試験（薬効薬理試験・GLP 毒性試験・薬物動態試験）及び探索的臨床試験（第 I 相試験及び第 II 相試験）を実施いたします。

今後は、CiCLE の支援のもと、長崎大学、東京医科大学、福岡県保健環境研究所と共同で、弊社核酸技術による COVID-19（SARS-CoV-2 感染症）治療薬の研究開発を一層加速させて参ります。

弊社の核酸化学技術が創薬に繋がる架け橋となるよう、これからも研究開発を推進致します。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
株式会社ボナック コーポレート本部 TEL. 092-713-8801